



## おもちゃ箱いんざい 事業者向け 児童発達支援自己評価表

公開日：令和7年4月1日

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			適切です トランポリンなどは2階でできるように分けている
	② 職員の配置数は適切であるか	○			利用定員に応じて職員数は配慮されていると思う 午後は、放デイのお迎え等も多く、人手が薄いと感ずることもあります。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化されて環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			チャットを使つての情報伝達はよくされている 和室とリビングの間が段差がありそこが足を引っ掛けそうで心配でクッションか何か敷いて段差をなくしたら良いと思いました。 段差を無くしている 絵カードや、時計、ホワイトボードなど視覚から情報を伝える工夫や、情報共有に細
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			活動場所やトイレ等清潔に保たれている 暖房冷房器具や加湿器を使用して調節している 加湿器、毎日夕方の掃除、ピューラックスを使つての食卓ふき等、衛生面への配慮がされています。子どもたちが活動しやすい、広い空間があり、色々なことが活動に取り入れやすいです。
業務 改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			月1回の支援会議が活かされている 支援会議を定期的に開き全員参加している どの話し合いにも、常勤、非常勤関係なく、意見が言えたり情報共有がされており、働きやすい。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につな	○			
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			○	SNSで活動の様子が観られる よくわからないです。 すみません、この点においては詳細を把握しておらず回答ができません。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	すみません、この点においては詳細を把握しておらず回答ができません。

	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月1回の支援会議での情報交換が活かされている 支援会議で支援内容や困っている事など話し合いを行っている
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			すみません、質問がよくわかりませんでした。理解力が不足に申し訳ありません。5領域に分けてアセスメントをとっている
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			児童発達支援計画に沿って支援計画書が書かれる
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			職員間で活動プログラムの運営がなされている
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○			子どもの発達状況に応じた支援計画となっている
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか			○	できる日もありますが、慌ただしく、必ず支援前に行っているわけではありません。ですが、支援後に振り返りや、その日に気になった様子などは共有しあい、必要に応じてその都度対応方法や支援の仕方などを共有できています。 勤務時間が異なるため全員で打ち合わせをすることはできないが、入れ替わる時の引継ぎはしている
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援の振り返りをチャットを通して行っている 打ち合わせと言う形ではありませんが、上記に記載した通りです。毎日とはいきませんが、週の半分以上は振り返りや共有をしているので、支援していて知らないことや困ることも殆どありません。自分が出動していない時に、他の人がどんなことがありどのように対応したかも把握できています
		⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		

	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			担当の職員の判断により行われている きちんと行われており、必ず全員に共有されている。
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			とにかく風通しがよく、支援も把握しやすいし、意見も言いやすく、質問もしやすい。会議で、その場できちんと解決策を出してもらえるので、本当に有意義な会議だといつも感じています。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			担当の職員が支援を行っている
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			個人情報が必要以上流出しないように、保護者に園や学校と情報共有することを許可をとっている。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			個人情報が必要以上流出しないように、保護者に情報共有のきよさをとっている。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある			○	
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している			○	詳細を把握しておらず回答ができません。すみません。
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時等を利用して行う場合もある
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	
	㉜	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	㉝	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			

保護者への説明責任等	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			個人ファイルは鍵をかけて保存している
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		安全面など配慮すると、難しい点でもあるかなと思います。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練	○			
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			職員間の共通理解はしている
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			アレルギーがある児童に対して誰もがわかる場所に表を貼っている
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			月1回の支援会議で話し合う
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			
【その他サービス提供に係る業務改善の実施状況】						